



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

3月1日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

便りは、ラブレター

校長 土田 志津子

3月になりました。あと20日で6年生は卒業です。いつまでもここにいてほしいと思う反面、進学先でまた新たな活躍をしてほしいと願う気持ちと、複雑な思いを抱いているこのごろです。当の6年生の胸の内は、聞いてみたいなと思っています。

さて、表題のラブレターですが、今は死語でしょうか。各学年の担任から出されている学級や学年だよりが、私の机の上に上がっています。職員の自慢話ではないのですが、まさに保護者の皆さんへのラブレターだと思って読んでいます。

「1年生の伸びはすごいです。毎日毎日が成長と進歩の子どもたちでした。最高記録が出たと喜んでいました。できなかったことができるようになり、それぞれが、自分の頑張りを確認できました。これからも難しい跳び方にチャレンジしてほしいです。」(縄跳び結果のお知らせ)

「…最近の子どもたちを見ていると、みんなで協力して活動する喜びや自分の意見をみんなに聞いてもらいながら活動を進めていくことの楽しさを感じていることが伝わってきます。休み時間に仕事をしているのですが、遊ぶ時間がない中でも不満も言わずに意欲的に取り組んでいます。とても成長したと感じています。…」(5年 六送会準備等の様子のお知らせ)

「豆まきをしたあと、教室が汚くなりました。すると、ほうきを持ってきて進んで掃除をしてくれました。一人気づくとまた一人と…最後はみんながきれいにしてくれました。すごく心が温かくなりました。とても素敵な子どもたちです。」

「最後のいい思い出にしたいと協力し合って準備を進めたり、感動的な卒業式にしたいと歌の練習を一生懸命したりしています。ただ、全員と言えないところが残念です。あともう少し…。『この仲間と過ごせて良かったなあ…』と考えるようなフィナーレを迎えてほしいものです。」

ほんの一例ですが、それぞれの担任の温かい、熱い思いや願いが伝わるのではないのでしょうか。できることを増やして自信をもたせたい、今ある時点よりなんとか向上させたいと、担任が奮闘している姿が読み取れます。“子どもが育つ”時には、根底に“無心の愛”があると思っています。奮闘している姿が、私には“無心の愛”に映るのです。

当然、保護者の皆さんは、我が子がよくなるよう一心で毎日育てていると思います。もちろん無意識に、ですが。それはまさに“無心の愛”だと思います。我が子をよくしようと思うから世話をしたり、褒めたり叱ったりするのだと思います。

保護者の皆さんが、担任からの便りを読んでくださって、“愛”を感じてくださって、子どもたちを学校に送り出してくれているから、子どもたちはよくなっているのだと私は思っています。子どもたちは、保護者からもらう愛のベクトルと担任からの愛のベクトルで、どんどんよくなります。

こういう訳で、学級だよりは、担任からのラブレターだと思うのです。子どもたちをよくするために、今後もラブレターの愛読者でいてほしいと願っています。

気温の低い日が続いています。れんぎょうパトロール隊の皆さん、本当にありがとうございます。

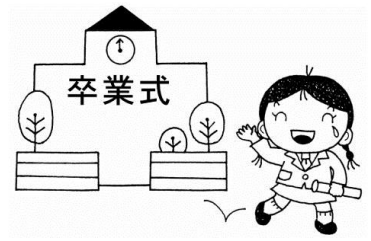
3月の予定



3月 1日(金) 全校朝会
六送会(参観日)
PTA 評議員会
4日(月) 補習(3年以上)
5日(火) 発育測定(1, 2, 3年)
6日(水) 発育測定(4, 5, 6年)
ファミプレ
8日(金) ALT(英語活動) 4, 5, 6年
11日(月) 補習(3年以上)
卒業式練習
学年会計監査(PTA)
12日(火) 卒業式練習
期末清掃①
13日(水) ALT(英語活動) 1, 5, 6年
期末清掃②

14日(木) 短縮4限 卒業式予行
期末清掃③ 給食最終日
15日(金) 短縮4限 地区子ども会
期末清掃④
18日(月) 短縮3限
6年生弁当作り
19日(火) 短縮3限
卒業式練習(予備日)
20日(水) 春分の日(祝日)
21日(木) 3学期終業式 卒業式練習
5年生式場づくり手伝い
22日(金) 卒業式
26日(火) 離任式

おめでとう!



- ◆ 第53回新潟県児童生徒絵画・版画コンクール 入賞
 - 特選 1年 きりさわ りょうすけ さん
 - 金賞 1年 とおやま ひなた さん 2年 伊藤 太一 さん
- ◆ 新潟県硬筆書き初め大会 入賞
 - 特選 1年 山中 わかな さん
 - 準特選 1年 梅川 こうさ さん 1年 大木みなこ さん

6年生 お弁当作りに挑戦・・・栄養バランス満点!!

2月22日に市教委食育推進課の栄養士さんや調理場の齋藤栄養教諭から指導を受け、my弁当作りを体験しました。

理想の弁当は、ご飯などの主食の割合が、半分、おかずは、主菜：副菜が1：2になるように作るというそうです。

子どもたちは、食育推進課の栄養士さんお薦めのレシピに挑戦しました。家では包丁を使った手伝いはあまり経験が無いと言っていた子どもたちですが、できあがってみたら、なんとおいしそうなお弁当!

協力し合って楽しそうに作っていました。

3月には、先生方に“試食弁当”をプレゼントしてくれるようで、今から楽しみです。

主菜

・ポーク照り焼き

副菜

・ブロッコリーのチーズ焼き

・ほうれん草の

おひたし



主菜

・鮭のムニエル

副菜

・れんこんのきんぴら

・ほうれん草の

ごま和え